

RNAが120merまで合成可能に!



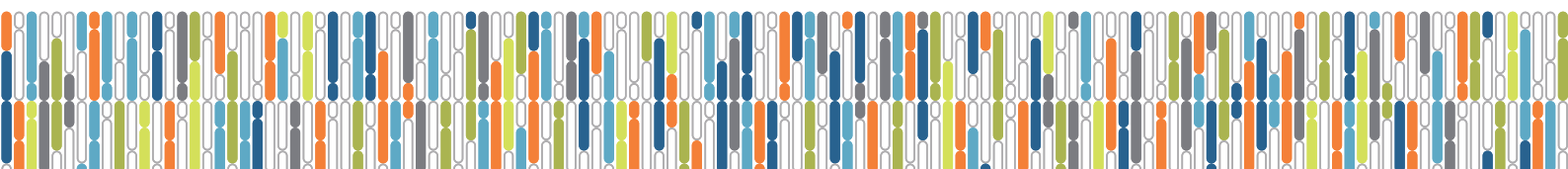
Ultramer[®] RNA Oligonucleotides

60~120merの合成が可能な一本鎖RNAです。

ゲノム編集のガイドRNAやRNA治療薬の開発、PCRやqPCRのコントロールなど、様々な用途にご使用頂けます。すべての合成品で品質確認を行い、その結果も併せて提供しています。

塩基長	製品名	価格 (/base)	精製グレード	納品形態 / 輸送温度	納期
60~120	4 nmole	¥600	脱塩	乾燥品 / 常温	2~3週間
	20 nmole	¥900			
	80 nmole	¥1,600			

※ 5~60merは、通常RNA合成で対応可能です。詳しくはウェブサイトをご参照下さい。



Modifications ~IDTのビオチン修飾~

IDTは、DNAやRNAの合成だけでなく修飾にも力を入れています。

蛍光色素やクエンチャー、スパーサーなど、各種修飾を取り揃えており、米国はもちろん日本での実績も数多くございます。

最も一般的に用いられる修飾の1つにビオチンがありますが、ビオチンだけでも7種類(※下記他1種)の合成が可能です。

カタログに無い修飾でも対応出来る事がございますので、まずはお問い合わせ下さい。

Standard Biotin

DNA

RNA

Ultramer DNA

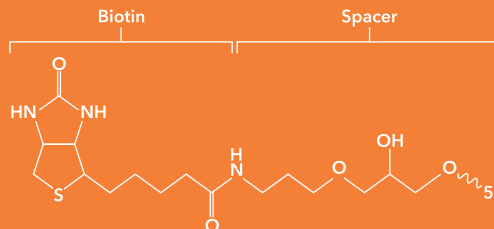
Ultramer RNA

[* 5' Biotinのみ]

ビオチン修飾はストレプトアビジンとの高い親和性を持つ、分子生物学のアプリケーションに於いて重要な分子です。Standard Biotin修飾では、C6スパーサーを用いて5'末端もしくは3'末端にビオチンを付加させています。(下図)

スタンダードビオチン修飾

スケール	5'末端	3'末端
25 nmole	¥6,400	—
100 nmole	¥6,400	¥9,600
250 nmole	¥8,000	¥12,000



Biotin dT

DNA

RNA

Ultramer DNA

Ultramer RNA

ビオチン修飾をチミジン塩基に行うことにより、ビオチンをオリゴヌクレオチド内に配置することが出来ます。

なお、Biotin dTを5'末端もしくは3'末端に配置することも可能です。

Biotin-TEG

DNA

RNA

Ultramer DNA

Ultramer RNA

Biotin-TEGは、ビオチン-オリゴヌクレオチド間の距離をトリエチレングリコール(triethyleneglycol)を用いて15atom離れた修飾オリゴです。立体障害の回避やオリゴヌクレオチドにマグネティックビーズやNanospheresを付加する際に良く使われています。

Dual Biotin

DNA

RNA

Ultramer DNA

Ultramer RNA

デュアルビオチンは2つのビオチンを有した修飾です。ビオチンとストレプトアビジンの相互作用を増加させるため、SAGE(Serial Analysis of Gene Expression)など、精度を要求される実験に用いられます。

PC Biotin

DNA

RNA

Ultramer DNA

Ultramer RNA

PC Biotinは、ビオチン基とDNA塩基間に、光切断スパーサー(photo-cleavable spacer)が挿入されています。最適切断条件は、300-350nmのUV波長です。切断されたオリゴの5'末端はリン酸基となっており、そのままライゲース処理も可能です。

DestiHoBiotin-TEG

DNA

RNA

Ultramer DNA

Ultramer RNA

デスチオビオチンはS原子を含まないビオチンのアナログで、ビオチン-ストレプトアビジン複合体をコントロールすることができます。このアナログは、ストレプトアビジンと強固に結合しますが、"Standard"なビオチンほどではありません。これを利用し、ビオチンを含むバッファーでデスチオビオチン-ストレプトアビジン複合体をwashすると、ストレプトアビジンがビオチンと結合し、デスチオビオチンがストレプトアビジンからリリースされます。

ご注文の流れ



代理店

お問い合わせ先

2017.02

INTEGRATED DNA TECHNOLOGIES 株式会社

http://sg.idtdna.com/jp/site

IDT プライマー 検索

japan-cc@idtdna.com

〒108-0073 東京都港区三田一丁目4番28号 三田国際ビル24階

TEL 03-6865-1217 FAX 03-6865-1218